事業名	離島漁業再生支援交付金事業	総事業費	32,922　千円

①　計画　（Plan）

長期振興計画の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	漁場環境整備

②　実施　（Do）

事業の意図		漁業集落の活性化について話し合い、様々な取組を行うことで、漁場の生産力向上や漁業就業者数の維持を図る。
事業の実績と成果	取組内容	漁場の生産力向上として、ナガラメ稚貝放流活動・藻場の造成、管理・漁場監視・イカ産卵礁、イカ柴の投入を実施した。また、集落の創意工夫を活かした新たな取組として魚食普及・加工品開発などを実施。
	成　果	計画に沿った事業内容を各漁業集落に実行してもらい、漁場の生産力の向上に係る取り組みや漁場の再生に関する実践的な取組などを精力的に行われた。

③　振り返り（Check）

事業実施上の課題 （事業担当者記入）	事業の目的が漁業所得の向上に繋がる活動であるのに対し、活動を行うことが目的となってしまっている。 漁業所得の向上及び漁業就業者が増えるような活動について事業者と協議しながら、取組んでいく必要がある。
評価結果の根拠及び今後の課題 （担当課長記入）	各漁業集落に漁場の生産力の向上に係る取り組みや漁場の再生に関する実践的な取り組みなどを精力的に行われた。しかし、漁業所得の向上には至っていないので、事業を継続して長い目で見ていただきたい。

④　改善（Ａｃｔｉｏｎ）

2020年度方向性	2020年度の事業実施において、事業の目的達成のために何をしなければいけないかを各漁業集落に検討・協議してもらう。そのうえで、必要に応じて研究機関やその他関係機関と連携・連絡を取り合い、2020年度の活動の成果を高める取組とともに今後の取組の方針について協議していく必要がある。

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	漁場の生産力向上に関する取組として、藻の育成試験の図。 藻場がなくなりつつある現状を鑑みて、藻場の再生、回復に向けた取組を実施。 そのほかにも ・ナガラメ放流活動 ・イカ柴投入活動 ・ウニ駆除活動 ・漁場監視活動 ・サメ駆除活動 　等が実施された。

事業名	県単漁港整備（負担金）事業

総事業費	290　千円

①　計画　（Plan）

長期振興計画の位置づけ	施策名	水産業の振興
	基本事業名	漁場環境整備

②　実施　（Do）

事業の意図		漁港施設の機能充実を図る。
事業の実績と成果	取組内容	県担当者との協議及び地元調整を行う。
	成　果	漁港施設の機能充実が図られ、利用者の安全な施設利用が確保できる。

③　振り返り（Check）

事業実施上の課題（事業担当者記入）	特になし
評価結果の根拠及び今後の課題（担当課長記入）	漁港整備に係る負担金で、適正に執行されている。

④　改善（Ａｃｔｉｏｎ）

2020年度方向性	漁港利用者が安全で快適な施設利用が確保できるような施設整備を行う。

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明